

# 政務活動費

平成30年度は7月に改選がありましたので、平成30年7月から平成31年3月までの収支状況をお知らせします

各会派が提出した収支報告書等の関係書類は市議会ウェブサイトでもご覧いただけます。

- 政務活動費とは、地方自治法・条例等の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付するものです。
- 二本松市議会では、会派に対して1人当たり月額1万円を交付しています。
- 支出残額がある場合には、市に返還しています。

(単位：円)

会派名	市政刷新会議	真誠会	市政会	日本共産党 二本松市議団	石井 馨	加藤 建也	本多 俊昭	公明党	本多 勝実	計
結成年月日	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	H30.7.1	
会派構成	野地久夫 佐藤運喜 鈴木一弘 斎藤 徹 平栗征雄 佐藤源市 (6名)	平塚與志一 佐久間好夫 佐藤 有 坂本和広 堀籠新一 (5名)	安齋政保 小野利美 熊田義春 (3名)	斎藤広二 菅野 明 平 敏子 (3名)	石井 馨 (1名)	加藤建也 (1名)	本多俊昭 (1名)	小林 均 (1名)	本多勝実 (1名)	
会派への交付額(A)	540,000	450,000	270,000	270,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	1,980,000
会派の支出合計(B)	550,560	494,018	148,393	341,064	103,410	25,520	46,360	90,000	0	1,799,325
内 訳	調査研究費 (調査先等)	383,700 ・熊本県八代市 ・熊本県熊本市 ・鹿児島県いち き串木野市								383,700
	研修費		139,130			95,310	25,520	46,360	90,000	396,320
	広報費	166,860	354,888	146,178	341,064					1,008,990
	資料作成費			2,215						2,215
	資料購入費					8,100				8,100
収支差引(A-B)	-10,560	-44,018	121,607	-71,064	-13,410	64,480	43,640	0	90,000	180,675
会派の自己負担額	10,560	44,018	0	71,064	13,410	0	0	0	0	139,052
市への返還額	0	0	121,607	0	0	64,480	43,640	0	90,000	319,727

平成31年第1回(1月)臨時会	平成31年第2回(2月)臨時会
<p>1月臨時会は、1月21日に開催されました。</p> <p>提出議案は、平成30年度二本松市一般会計補正予算1件で、審議の結果、全会一致で原案可決しました。</p> <p>◎平成30年度二本松市一般会計補正予算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興整備基金積立金の増 5,000千円</li> <li>・観光振興事業補助金の増 938千円</li> <li>・学校施設整備事業の増 257,952千円</li> </ul>	<p>2月臨時会は、2月18日に開催されました。</p> <p>提出議案は、工事請負契約の変更についてと平成30年度二本松市一般会計補正予算の2件で、審議の結果、全会一致で原案可決しました。</p> <p>◎工事請負契約の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・280MHz防災行政無線屋外拡声子局設置工事において、市役所本庁舎等の屋外スピーカーの機能向上や岩代地域の旧システム中継局の撤去等に要する工事の増に伴う変更</li> </ul> <p>◎平成30年度二本松市一般会計補正予算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・280MHz防災行政無線屋外拡声子局設置工事に係る支出見込額確定による減 58,200千円</li> </ul>

## 未来につながるものとして何をすべきか 1月30日 平成30年度市議会議員研修会

講師に本市の地方創生アドバイザーでもあり株式会社セブン銀行特別顧問、学校法人東洋大学理事長の安齋隆様をお迎えし、「二本松市におけるこれからの地方創生」と題して講演をいただきました。

講演では、未来につながるものとして、子どもたちの教育に目を向けるべきであること。文化や伝統は価値のあるものであり、それらを継承し活用していくことが重要であることなど、本市上川崎(安達地域)出身の安齋様ご自身のご経験などを交えながら、これからの地方創生に必要な考え方や重要な視点などお話いただきました。



講師の安齋 隆 さん

# 傍聴者の声

新殿地区老人クラブ 武藤 助三 さん

新殿地区老人クラブでは、3月定例会を傍聴しました。私など考えたこともなかったことなど、多くの問題が議論されていることに驚きました。私としては、これなら今の議員のみなさんに任せても大丈夫だと思いました。

今、私達が切実に感じていることは、地元の商店が減少していることです。地元の商店が無くなり、食料品などの買い物ができなくなると、遠くのスーパーに車を運転して行かなければなくなり、生活の不安を感じています。高齢者運転が問題となっている老人にとっては死活問題となります。

これらの問題も市議会で取り上げていただき、高齢者の住みやすい地域にしていきたいと思えます。



3月5日 新殿地区老人クラブのみなさん

二本松商工会議所女性会 菊地 久子 さん

私は今回が2回目の議会傍聴でした。今回は大変活発な一般質問を傍聴することができました。

ハラスメントの質問では、市職員の健康管理を委託している事業所、相談窓口があることを知りました。

また高齢者の公共交通運賃無料化事業について、私は、仙台市にもよく足を運びますが、仙台市では敬老乗車証というカードを交付しており、バス・地下鉄で使えるようです。

二本松市では、財政や地域性の問題もありますが、利用者の要望に応えられるよう取り組んでいって欲しいと思いました。



3月5日 二本松商工会議所女性会のみなさん

## 議場を見学しました

これが  
マイクだよ…



1月28日 石井小学校6年生のみなさん(見学当時)

緊張するね



1月22日 二本松北小学校4年生のみなさん(見学当時)



本会議は、当日住所と名前を記入するだけで傍聴できます。市役所6階の議場・傍聴者入口からご案内しています。皆さまお気軽に傍聴においでください。

市議会だより、または、当市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。

市議会だより編集委員会

〒964-8601 二本松市金色403番地1  
TEL 55-5143 (議会事務局) FAX 22-6047  
E-mail gikaisomu@city.nihonmatsu.lg.jp

